

『現場でのSDGsへの取り組みについて』

大河津 作業所

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



目標7 【エネルギーをみんなに、そしてクリーンに】

- 現場内の計測機器等の電源を太陽光発電設備にて供給し、Co2排出削減に努めます。
- 現場休憩所ハウスはソーラーシステムハウスを設置し、自然エネルギー活用を図り、熱中症予防のエアコン・冷蔵庫を運転させます。

目標8 【働きがいも、経済成長も】

- 週休2日制(4週8休)を導入し魅力ある現場を実現し、労働者の健康確保やワークライフバランスの改善、また将来の担い手を確保するためにも、より働きやすい職場環境づくりを行って行きます。

目標9 【産業と技術革新の基盤を作ろう】

- i-Constructionを積極的に活用し、「働き方改革」を推進し、仕事の質・量・品質向上を図ります。
- 建設現場の生産性向上を図るi-Constructionの取組みに於いて、3次元データを基軸とする建設生産・管理システム(BIM/CIM)を導入し、受発注者双方の業務効率化・高度化を推進します。
- 発注者が推奨する遠隔臨場を取入れ、建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用を図って行きます。
- ICT土工(建機)を有効的に活用し、人員削減・安全性の向上・生産性の向上を図って行きます。

目標10 【人や国の不平等をなくそう】

- 作業所、工事現場での男女別の「快適トイレ」を配置し、男女格差の撤廃を推進しています。
- 障がい者就労支援を積極的に取入れ、三条地域 特定非営利活動法人「あいこうえん翼」様より現場環境改善の事務所内清掃を実施して頂き、双方(Win-Win)の関係を図って行きます。

目標11 【住み続けられるまちづくりを】

- 自然災害発生時に、被害の拡大防止と迅速な復旧活動を支援協力できるよう、緊急資機材を準備保管しています。

目標12 【つくる責任つかう責任】

- 当現場で使用している建設機械は、バックホウをはじめCo2を削減し環境に配慮した「排ガス対策型重機機械」を使用しています。
- 当現場で発生するコンクリート、アスファルト等、再利用可能なものは、リサイクル業者へ適正処理し、リサイクル率の向上に貢献しています。